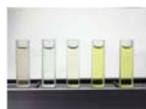


『先端産業を支える有機中間体供給クラスターへの進化を目指し地域独自のファインケミカルズを創製』

成果(技術)の概要

化学センサー材料

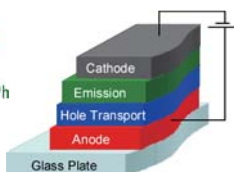
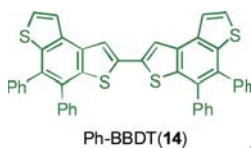


環境の違いにより、様々な蛍光で光る材料

(9,10-ビスアミノフェニルエチニルアントラセン)

●接触する溶媒により色調が変化する物質の開発に成功した。この化合物をインク素材として応用することで、揮発性有機化合物(VOC)のセンサー機能を有する特殊インクなどの用途への展開が期待される。

有機EL(青色発光)用材料




「バイオマス」を原料とした
新規固体発光材料

●熱に強く非常に安定な特性があるベンゾジチオフェン骨格を生かした新規青色発光材料の開発を行った。

また、白色発光する素子や有機FET(電界効果トランジスタ)素子材料への展開も図り、多くの有用中間化合物を見出した。

●その他、数多くの新規有用有機中間素材の開発が進み、当地域の強みを生かした特色ある「有機中間素材供給クラスター」創出の産学官連携基盤の構築が進んだ。

地域(エリア)概要

地域(エリア)名	和歌山県北部エリア	 <small>ナノテク・材料</small>
実施事業名	都市エリア産学官連携促進事業(発展型)	
実施期間	平成19年4月～平成22年3月	
実施機関	産…(株)三宝化学研究所、和歌山精化工業(株)、紀州技研工業(株)、スガイ化学工業(株)、(株)日本化学工業所、小西化学工業(株)、新中村化学工業(株)、築野食品工業(株)、江崎グリコ(株) 学…和歌山大学システム工学部、大阪大学大学院、和歌山工業高等専門学校、大阪府立大学大学院、北陸先端科学技術大学院大学、室蘭工業大学、京都大学大学院 官…和歌山県工業技術センター	
(太字は核となる研究機関)		
中核機関(連絡先)	公益財団法人 わかやま産業振興財団 〒640-8033 和歌山市本町二丁目1番地 フォルテワジマ6F TEL:073-432-5155 FAX:073-432-3314 e-mail:sangakukan@yarukiouendan.jp	

製品化実績等

新規発光材料など試作化合物 12件以上
試作品サンプルワーク 30件以上

今後の市場規模(見込み)等

有機EL(900億円)、有機FET(RFIDタグ 790億円)などの有機エレクトロニクス産業用中間素材として有望